

平成 30 年 5 月 7 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル ウガンダ共和国ナイル橋 閉合式

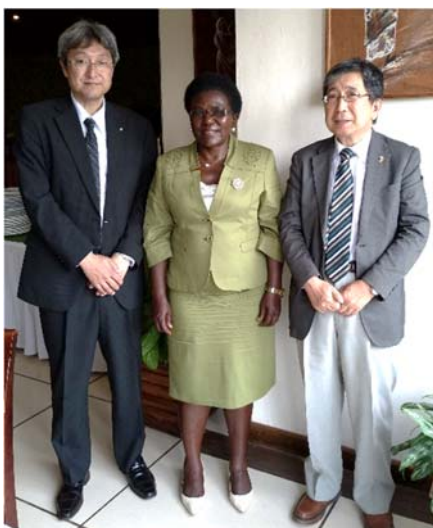
2018 年 4 月 27 日、ウガンダ共和国ジンジャ市にて、ナイル川に架かる新橋『ナイル橋』の閉合式※が盛大に行われました。式典には、モニカ・アズバ・ンテゲ公共事業・運輸大臣、亀田和明駐ウガンダ日本国大使館特命全権大使、深瀬豊 JICA ウガンダ事務所長らが臨席されました。当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）・株式会社エイト日本技術開発・Pyunghwa Engineering Consultants Ltd.JV は、架橋位置の検討を含む実現可能性調査から、詳細設計、施工監理までを一貫して担当しています。施工は株式会社銭高組・現代建設株式会社 JV が担当しています。

当該地は、隣国のケニアやコンゴ民主共和国、ルワンダなどを結ぶ北部経済回廊の途中に位置します。本回廊は、内陸国であるウガンダの物資輸送にとって極めて重要ですが、ナイル川に架かる既存橋は片側 1 車線で交通量の増加に伴い渋滞が発生しており、また、老朽化に対する補修が困難なことから、新橋を建設することとなりました。

新しい『ナイル橋』は、橋長 525m の 3 径間連続 PC 斜張橋で、コンクリート主桁の斜張橋としてはアフリカ全土で最大級の橋梁となります。なお、本橋の開通は今秋を予定しています。

※閉合とは

本橋は橋脚から橋桁を少しずつ張り出す工法で施工されており、2 本の橋脚から張り出した橋桁を橋梁の中央で接合させることを「閉合」といいます。



中央 モニカ・アズバ・ンテゲ 公共事業・運輸大臣
右 亀田和明駐ウガンダ日本国大使館
特命全権大使
左 米澤栄二(株)オリエンタルコンサルタンツグローバル
代表取締役社長



閉合式

手前右 亀田和明駐ウガンダ日本国大使館特命全権大使

手前右から 2 番目 モニカ・アズバ・ンテゲ 公共事業運輸大臣



現在のナイル橋



ナイル橋 完成予想図

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
URL: <http://www.oriconsulglobal.com/>
広報・渉外室 富田早季